

博学連携展示「むかしの暮らし」

小学3年生の「むかしの暮らし」学習に合わせ、江戸時代から昭和時代の暮らしの様子を紹介します。

▶会期 1月30日(土)～4月4日(日)

▶場所 郷土博物館

▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

▶会期中の休館日 2月1日・8日・12日・15日・22日・26日、3月1日・8日・15日・23日・26日・29日



「むかしの暮らし」解説ボランティア募集

子供たちの「むかしの暮らし」学習を支援するため、「むかしの暮らし」展示解説のボランティアを募集します。昔の暮らしや食事、道具、遊びに詳しい方の参加をお待ちしています。

▶活動日 「むかしの暮らし」開催期間中、主に小学校の団体見学のある日

▶参加資格 満20歳以上の健康な方

▶定員 若干名

▶その他 活動にあたり、若干の研修を行います。

▶問い合わせ 同館 ☎554-5911

浄化槽普及啓発員が説明に伺います

浄化槽の維持管理は専門業者に任せているから大丈夫と考える方がいますが、維持管理には保守点検「清掃」「法定検査」の3つがあり、すべて行っていないと河川の汚染につながる可能性があります。

そこで、浄化槽を使用している世帯に「浄化槽普及啓発員」が浄化槽の維持管理など、家庭でできる生活排水対策の説明に伺います。またくみ取り式トイレの世帯には浄化槽への転換の説明に伺います。浄化槽普及啓発員が訪問した際には、協

力をお願いします。なお、浄化槽普及啓発員は埼玉県が委託した(社)埼玉県浄化槽協会の職員で、身分証明書を携帯しています。

▼訪問時期 1月中旬ごろ～3月中旬ごろ

▼対象 浄化槽またはくみ取り式トイレ使用の世帯

▼内容 ①浄化槽の維持管理(法定検査の受検案内) ②合併処理浄化槽への転換

③家庭でできる生活排水対策など

▼問い合わせ (社)埼玉県浄化槽協会 ☎048-533-4700、埼玉県水環境課 ☎048-830-3083

東京電力(株)から

視覚障害者用図書が寄贈

12月7日、東京電力株式会社熊谷支社(小沼俊彦支社長)から行田市へ視覚障害者用図書が寄贈されました。

これは、同社が地域福祉協力活動の一環として行っているもので、今年で3回目となります。今回は、点字図書9冊、テープ図書15冊、大活字図書8冊が工藤市長に手渡されました。

▼問い合わせ 図書館 ☎556-4227



行田市鉄剣マラソン大会のボランティアを募集します

▼活動日時 4月4日(日)午前6時30分～正午ごろ ※3月下旬に事前説明会を実施

▼場所 古代蓮の里

▼内容 行田市鉄剣マラソン大会での参加者受け付けや記録証発行の補助など簡単にできるもの

▼対象 市内在住・在勤の15歳以上の方

▼申し込み・問い合わせ 3月1日(日)までに同大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内) ☎556-8336

行田市勢要覧が完成しました

市制施行60周年を記念し、本市の古代から続く歴史や文化などの概要をはじめ、子どもからお年寄りまでが安心して暮らせる本市の魅力を紹介した「行田市勢要覧2009」が完成しました。この市勢要覧は市ホームページでご覧いただけるほか、有償頒布していますので、ぜひ、お求めください。

▼仕様 A4判・60ページ

▼価格 1千円

▼頒布場所

- ・市政情報コーナー(市役所1階)
- ・郷土博物館
- ・古代蓮会館
- ・古代蓮の里売店

▼問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

